

令和元年度

事業報告書



社会福祉法人

住田町社会福祉協議会

令和元年度活動状況（総論）	1
1. 法人運営の基盤整備	3
2. 地域福祉活動の推進	4
2-1 地域福祉事業の推進	4～6
2-2 生活支援活動の推進	7
2-3 共同募金配分事業	8
2-4 無料法律相談所の開設（協力事業）	9
2-5 福祉有償運送事業	9
2-6 老人福祉活動の推進	9
2-7 民生児童委員の推進（地域見守り体制の整）	9～11
2-8 シルバー人材センターの運営	11
2-9 ボランティア活動連絡会の支援	11～12
2-10 日本赤十字社住田分区事務局	12
2-11 災害支援・災害対応関連	12
2-12 福祉だよりの発行	12
3. 在宅福祉活動の推進	13
3-1 居宅介護支援事業（ケアマネ事業）	14
3-2 訪問介護事業（ヘルパー事業）	15
3-3 訪問入浴事業	16
3-4 グループホームかつこう	17
3-5 とだて通所介護事業所（デイサービス事業）	18
3-6 アンルス通所介護事業所（デイサービス事業）	19
3-7 障がい者福祉サービス支援	20
3-8 高齢者福祉センター（アンルス居住）	20
令和元年度 庶務報告	21～27

総論

2019年度の活動状況

2019年度は、平成から令和への移行という国民にとっての大きな出来事があり、ラグビーワールドカップの日本大会の盛り上がり後に後押しされ、新しく始まる時代への大きな期待とともに歩んできた年度でした。住田町社会福祉協議会にとっても、「第1期住田町地域福祉活動計画～すみた輪（和）っこプラン～」の見直しとともに、2020年度に向けて第2期の計画が出来上がり、新年度へ向けて新たな一步を踏み出そうという、希望に満ちた新年を迎えたところでした。ところが、年を開けてからの新型コロナウイルスの発生で、3月からはほぼすべての事業が自粛調整を求められ、出来上がった第2期のプランがどの程度進められるのか、感染症という新たな災害にどう対応して行こうかという不安と課題が残る年度末となりました。

幸い岩手県には感染者が出ておらず、介護事業所も多事業所利用を制限するなど多少の利用制限は出ておりますが、事業所閉鎖という最悪の事態は今のところ防げている状況にあります。困難な状況を柔軟に乗り越える職員のバイタリティを感じつつ、役職員一同一致団結して、無事2019年度の活動を終えることが出来ました。

以下に、2019年度の住田町社会福祉協議会の活動概要を示します。

法人運営の基盤整備

6月より会長をはじめとした新役員体制となり、三役会を適宜開催し、事業内容の実施状況を確認してまいりました。また、理事会、評議員会において、必要な規程等の改正をし、適正かつ安定した法人運営の基盤整備に努めてまいりました。

地域福祉活動の推進

第1期「住田町地域福祉活動計画」～すみた輪（和）っこプラン～の最終年度として、計画に沿って地域福祉事業を実施するとともに、新たな計画に向けて5年間の評価を行いました。策定委員会等において「残された課題」「新たな課題」の協議を重ね、町内5地区での福祉座談会にて町民の皆さまより了解を頂き、第2期地域福祉活動計画を策定いたしました。

第1期地域福祉活動計画の重点事業であるシルバー人材センター事業は、公共事業や町民からの依頼が増えており、人材不足が課題となっております。シルバー世代の方々の知識や技術を活かし、活力ある地域づくりに繋げるため、人材確保に努めていくことが必要です。

また、もう一つの重点事業であるよりあいカフェ事業につきましては、順調に推移しておりましたが3月の自粛要請後、中心型・地域型カフェともに全面閉鎖となりました。しかし、地域の高齢者の見守りを継続するために、中心型カフェでは訪問に切り替えての活動を実施し、地域型カフェでは運営者の皆さんが電話による安否確認を行うなど「今出来ること」を共に行うという、社協と地域のつながりを感じる事が出来ました。

昨年度から取り組んでいる成年後見推進事業につきましては、町民後見人のフォローアップ研修、町民への啓蒙のための講演会を実施し、来年度の新たな活動に向け行政や広域社協との連絡調整を進めているところです。

大股地区買い物ツアー事業では、高齢者世帯や障がい者等を対象に買い物支援を行い、公共交通機関の少ない地域の移動支援について一定の評価を頂くと共に、介護予防にもつながる事業となりました。

ボランティア関連事業においては、ボランティア活動連絡会の支援を中心として、ボランティア講座、おたすけ隊の活動、歳末たすけあい芸能祭などの活動を展開しておりますが、新たな参加者増が課題の一つであると感じております。

地域の見守り体制の整備においては、民生児童委員協議会や公民館、行政等と連携し、福祉票の整備、緊急連絡カードの設置、おげんき見守りシステム、ふれあいいきいきサロン等により高齢者や要援護者が安心して住める地域づくりをすすめました。今年度は郵便局長会からのご支援で振込め詐欺防止用の電話取付型録音機「振込め詐欺見張り隊」の貸出も開始しました。

相談支援業務においては、日常生活自立支援事業、たすけあい金庫、生活福祉資金の貸付事業を中心に支援を行いました。また、生活困窮者自立支援事業では、住田町社協にも相談窓口を設置して、基幹社協である大船渡市社協と連携しながら支援をしておりましたが、来年度からは住田社協が直接県からの委託を受けることになりました。

社協には地域の課題を解決するしくみづくりという大きな役割があります。今年度策定した第2期地域福祉活動計画を土台に、関係機関と連携を密にし、来年度に向けて新たな取り組みを進めていきたいと考えております。

在宅福祉活動の推進

介護保険事業は、利用者の減少により収益が徐々に右肩下がりとなっております。10月からは新たな仕組みとして、介護職員特定処遇改善加算を取得したため、その分の収益はわずかながらありましたが、全額介護従事職員へ返還するため、介護以外の専門職員との所得格差が起らないよう給与規程などの見直しが必要であると考えております。介護保険事業では、更なる利用者の減少が見込まれるため、長期的な視点で安定した事業運営が行われるよう、また、在宅福祉を維持していくため、職員確保と平等性のある待遇を保てるよう、事業の見直しが迫られている状況です。

居宅介護支援事業所では、8月にケアマネ1名の退職がありましたが、人事異動により7名体制を維持することが出来ました。9月には町内に新たに開設した居宅介護支援事業所に10名程度の利用者が移動したこともあり、利用者が減少する時期もありましたが、徐々に通常の利用者数に戻っております。しかし、全体的に見れば利用者減は否めないため、収益については下がりつつあることは間違いのないところです。そのような中、自立支援型事例検討会を視察に行くなど、ケアマネジメントの専門性を高める研修については主任ケアマネを中心に積極的に取り組んでおり、個人はもとより事業所全体の資質向上に努めております。

働き方改革が求められている中、5日間の有給休暇については対象者全員もれることなく取得できました。また、タイムカードを導入し、勤怠管理の簡素化を目指して取り組みも開始している状況です。今後さらに介護現場へのITの導入などによる業務改善を行うことで、職員の事務負担、業務負担の軽減を図っていくことが求められています。

今年1月からの新型コロナウイルスの発生により、2月、3月と我々の日常生活においても大きな変化がありました。3密を避け、自粛生活を余儀なくされている状況があります。介護保険事業においても、今までの防災対応の見直しや、感染予防対策とそれに伴う備蓄について、今後計画的な取り組みが求められると考えます。輪っこプランを土台としながらも、社会情勢や環境、制度の変化に柔軟に対応し、今後とも地域福祉に貢献していく所存です。

1. 法人運営の基盤整備

(1)会の運営

項目	回数
理事会	5回
評議員会	3回
定例監査	4回
三役会	12回
企画委員会	1回
管理者会議	12回

(2)社協会員加入の促進

一般会員(町内各世帯) 1口1,000円			
	H30	1,773世帯	1,773,000円
	H31	1,738世帯	1,738,000円

賛助会員 1口 3,000円			
	H30	13件(13名)	51,000円
	H31	14件(10名)	42,000円

(3)役職員研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
6月7日	第1回職員研修会 健康セルフサポート事業について	住田社会福祉協議会 衛生管理者 菅野 英子	56名
8月21日	岩手県社協主催 地域福祉活動先進地視察	高知県:南国市、大豊町	2名
8月24日	市区町村社協管理職員研修会	全社協 中央福祉学院	1名
9月19日	第2回職員研修会 ① 特定処遇改善加算について ② ひきこもりについて	① 事務局長 金野 千津 ② 主任CSW 菅野 英子	80名
9月26日	気仙地区社協先進地視察研修 成年後見制度への取り組みについて	湯沢市、山形市	8名
10月18日	広域社協合同研修会	ファシリテーター 大船渡社協	11名
12月3日	第3回職員研修会 安全運転について	世田米駐在所 阿部 諒大 所長	59名
3月11日	衛生委員会研修 ① 健診結果、ストレスチェック結果 ② 新型コロナウイルス感染予防	櫻井 末男 医師	11名

※各事業所で参加している研修会は含まず

(4)職員の資格取得状況(重複あり)

資 格	H30年度まで	H31年度取得	合 計
介護福祉士	43	2	45
社会福祉主事	27	0	27
介護支援専門員	15	0	15
介護職員初任者研修終了	15	0	15
看護師・准看護師	11	0	11
調理師	4	0	4
衛生管理者	2	0	2
簿記	2	0	2
社会福祉士	4	2	6
精神保健福祉士	1	0	1
理学療法士	2	0	2
作業療法士	0	1	1
保健師	1	0	1

2-1. 地域福祉事業の推進【地域ささえあい事業】

(1) 日常生活自立支援事業

基幹社協である大船渡市社協に住田町担当専門員1名配置、住田町社協では担当職員1名、生活支援員3名を配置しサービスを提供しました。家庭環境が複雑、かつ生活環境の見直しが必要なケース、生活費が不足するケースもあり、生活保護ケースワーカー、保健師等と連携しながら支援しました。今年度も、金銭管理だけでなく安定して生活が送れるよう、関係機関と連携しながら支援していきます。

〈平成31年度月別利用者数〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者(人)	10	10	10	10	11	11	10	8	9	9	9	8	115
回数(回)	12	10	10	9	11	12	11	8	10	12	10	9	124

〈年度別利用状況〉

年度	利用者	利用回数	対象者
H26	15人	217回	高齢者5人・知的障がい者4人・精神障がい者
H27	9人	162回	高齢者3人・知的障がい者4人・精神障がい者2人
H28	9人	144回	高齢者2人・知的障がい者3人・精神障がい者3人
H29	12人	169回	高齢者3人・知的障がい者4人・精神障がい者5人
H30	10人	148回	高齢者1人・知的障がい者5人・精神障がい者4人
H31	9人	124回	高齢者1人・知的障がい者5人・精神障がい者3人

(2) 在宅介護者支援事業

〈在宅介護者リフレッシュ事業〉(包括と共催)

介護の問題を一人で抱え込むことがないよう、介護者どうしの交流の機会をつくり、介護家族の心身のリフレッシュを図るために「日帰り温泉ツアー」を開催し、16人の介護者が参加しました。

介護者の便宜を図るため、ケアマネジャー、デイサービス、ショートステイ等と連携して実施することができました。新規参加者もおり、「楽しかった。来年も参加したい。」と感想がありました。

〈認知症介護家族交流会〉(包括と共催)

下有住地区公民館を会場に認知症介護家族の交流会を行い、6人のご家族が参加しました。介護予防の講話のあと、ミニフラワーアレンジメントをしながら介護者同士の交流を深めました。世田米は保健福祉センターを会場に5人参加。計11人が参加しました。

(3) 障がい者支援事業

〈あゆっこの会への協力〉(精神・身体・知的障がい者社会復帰事業)

年間20回開催、実人員9人、延べ参加者数108人、1回あたり5.4人参加

〈障がい者本人・家族のための福祉のおはなし〉(保健福祉課と共催)・・・コロナで未実施

〈身体障害者協会の活動への支援〉

総会、グラウンドゴルフ大会、スポーツ大会、県大会、忘年会等への協力

(4) ふれあいサロン事業

年間37回開催、延参加者数910人、助成金交付額 427,799円

(5) 福祉のまちづくり事業

① 防災福祉マップ作成事業・・・実施地区なし

今後は地域での見守り力が低下しないよう、自治公民館や民生委員と協力し、1地区でも多く実施していきたいと思っております。

② ボランティア養成事業

だれもがボランティア活動について理解し、積極的に地域福祉活動に参加できる仕組みをつくることを目的として、中高生、ボランティア活動連絡会、一般を対象に事業を実施しました。

住田高校と年間を通して事業を展開できたことや、中高生、ボラ連、歳末たすけあい芸能祭など、活動をリンクさせたことから、地域福祉への関心が高まり、ボランティア活動へのしくみづくりにつながったと思います。

〈ボランティア養成講座〉一般、各ボランティア団体、中高生 計26人参加

・「ボランティアと地域の期待」 八戸学院大学 教授 吉田守実 氏

＜中高生への福祉教育・福祉ボランティア＞

・地域創造学・・・有住小学校4学年「福祉についてのお話」

世田米小学校4学年「すごいぞ住田！お年よりと仲よし！」

世田米中学校「住田の〇〇をいかして、〇〇に〇〇したい・つくろう」

・住高生と高齢者との交流事業・・・グループホームかっこうの入所者を住高祭に招待

③すみたおたすけ隊の活動

中高生の夏・冬休み中にボランティアの日の取り組みと併せた活動を実施

年2回 計12世帯訪問 延参加者数83人

④緊急連絡カード設置事業・・・291個設置

⑤おげんき電話利用状況・・・月平均利用者数11.6人、新規0人、利用停止4人、登録者数10人

⑥よりあいカフェ事業〈重点事業〉

地域福祉活動計画に基づき、町内に誰も気兼ねなく寄りあえる居場所をつくり、認知症、障がい者ひきこもり者、高齢者等の介護予防と社会参加を促進することを目的として、中心型カフェの運営や地域型カフェの支援を行いました。地域型は新たに1カ所開設し、合計16カ所で開設されています。中心型、地域型とも、居場所の確保、介護予防、社会参加につながっています。3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動出来ず、延べ利用者数は昨年より減っています。

【中心型カフェ実績】

カフェしょうわばし 毎週火曜日 9時～15時開設(世田米駅 中里家旧店舗)

カフェあんるす 毎週水曜日 9時～12時開設(上有住集会センター内)

カフェなるせ 毎週木曜日 9時～12時開設(下有住地区公民館)

	開催回数	延利用者数	1回あたり人数	相談者数	ボランティア数
カフェしょうわばし	43回	1,431人	33.3人	86人	149人
カフェあんるす	37回	346人	9.4人	44人	75人
カフェなるせ	44回	570人	13.0人	79人	97人
計	124回	2,347人	18.9人	209人	321人

【イベント内容】

開催月	内 容	開催月	内 容
4月	春のお花見会	10月	秋のゲーム大会・芋の子会
5月	懐メロコンサート	11月	カラオケ大会・芋煮会・人権擁護
6月	生け花教室	12月	クリスマス会・正月生け花
7月	七夕会	1月	みずき団子作り・体組成測定
8月	夏の縁日	2月	バレンタイン・紙芝居上演会
9月	絵手紙教室	3月	コロナで中止

【地域型カフェ実績】

No.	カフェ名称	設置場所	運営者	開設日	年間開催回数	延参加者数
1	菜の花カフェ	民家	4人	第2.4金	19	227
2	野の花カフェ	集会所	3人	第1.3水	19	179
3	みねちゃんカフェ	民家	3人	第4木	11	91
4	どんぐりカフェ	民家	4人	第3火	11	142
5	ひまわりカフェ	自治公民館	7人	第2.4月	22	243
6	ネコちゃんカフェ	集会所	6人	6.7.8月	11	145
7	ねむの木カフェ	種鮎売り場		第2月		
8	カフェしゃくやく	民家	3人	第3金	15	103
9	あけぼのカフェ	社務所	5人	第1.3土	22	293
10	カフェとなり	(株)となり	12人	第2.4火	21	224
11	すみれカフェ	民家	3人	第2水	13	63
12	かたくりカフェ	自治公民館	4人	第3月	10	120
13	なでしこカフェ	小田集会所	5人	第1木	11	98
14	コスモスカフェ	小府金集会所	3人	第4月	11	104
15	たかせカフェ	民家	5人	第2木	14	84
16	竹ノ原女子会カフェ	民家	4人	第3月	9	91
計	16カ所		71人		219	2,207

⑦生活困窮者自立支援事業(基幹社協への協力)

基幹社協(大船渡市社協)では相談窓口として「ここからセンター」を設置、住田町社協にも相談窓口を設置し、ふくしだより等にて利用を啓発しました。

新規相談件数6件 自立支援計画策定数3件 支援検討会議等開催数1回

⑧住田町市民(町民)後見人養成事業

平成29年3月に閣議決定された、国の「成年後見制度利用促進計画」において、成年後見制度の担い手として地域住民が位置づけられました。平成30年、制度の普及啓発と町民後見人の養成講座を行い12人の町民後見人が誕生。平成31年度は町から委託を受け、町民後見人の資質向上を目的にフォローアップ講座と、制度の普及啓発のために成年後見講演会を開催しました。

<町民後見人フォローアップ講座>

平成30年度に開催した町民後見人養成講座の修了者12人が受講。活用に繋げる体制を整備するため、今年度は「フォローアップ講座」と共に、成年後見相談窓口の開設準備をしています。

<成年後見講演会>

令和2年2月22日 町民ホールにてカシオペア権利擁護支援センター小野寺幸司氏をお招きし、演劇を交えた講演会を開催。気仙管内の一般の方など、約50人が出席し、楽しく制度の理解を深めました。今後も制度の普及啓発に努めます。

⑨福祉座談会開催状況

保健福祉課、民生児童委員協議会と共催し、町内5地区で座談会を開催しました。全5日間で189人の方が参加し、第2期地域福祉活動計画に関するご意見・ご希望を頂きました。

実施日	地区	場所	一般	役場・社協	合計人数	
12月	9日	大 股	大股地区公民館	19	11	30
	10日	世田米	保健福祉センター	13	29	42
	11日	上有住	上有住地区公民館	16	28	44
	12日	下有住	下有住地区公民館	22	21	43
	13日	五 葉	五葉地区公民館	15	15	30
合 計			85	104	189	

⑩大股地区買い物ツアー事業(スマイルおおまた大股地区振興協議会に協力)

大股地区の高齢者世帯や障がい者等で、自家用車などによる外出が不自由な方を対象とし、デイサービス送迎時間外の車を利用して買い物を支援しました。買い物先は世田米商店街を中心とし、地域の活性化も図りながら高齢者の閉じこもり予防や、地域交流に繋がりました。今後は、免許返納後の不安解消の一助になる可能性があると思われます。全23回、1回あたり5.7人が利用しました。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
実施日	4/12	4/26	5/6	5/28	6/13	6/27	7/11	7/24	8/8	8/31	9/9	9/30
利用者数	2	5	5	6	6	4	5	6	4	4	4	4
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	合計
	10/20	11/14	11/26	12/12	12/26	1/14	1/28	2/12	2/26	3/10	3/24	
	7	6	6	7	8	6	6	7	8	9	6	131

2-2 生活支援活動の推進

(1) たすけあい金庫資金貸付事業

たすけあい金庫資金は、住田町社協が事業主体となり、低所得世帯に対して応急的な資金の貸付を行い、経済的自立と生活意欲の助長を図ることを目的としております。

令和元年度の新規貸付件数は5件総額156,000円となっており、生活困窮者自立支援事業と連携した事業運営に努めました。

総貸付残元金から償還額を差し引いた当期末貸付金残額は14件1,424,000円となっています。

令和元年度新規貸付	5件	156,000円
令和元年度償還完了	6件	376,000円(貸付元金額)

単位:円

	件数	金額	年度	新規件数	貸付額
当期末貸付残元金(①+②-③)	14	1,424,000	R1	5	156,000
期首貸付残元金 ①	15	1,440,500	H30	3	80,000
新規貸付額 ②	5	156,000	H29	9	348,473
当期償還額 ③		172,500	H28	5	130,000

(2) 生活福祉資金貸付事業(県社協より業務受託)

生活福祉資金とは、低所得者や障がい者あるいは高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長を促し社会参加の促進を図ることを目的とした、都道府県社会福祉協議会が実施主体の事業です。

令和元年度の新規貸付数は3件(教育支援資金3件)、相談件数は延べ24件となっております。

令和元年度新規貸付	3件
令和元年度償還完了	8件
令和元年度相談件数	9名 延べ24件

※金額は元金 単位:円

資金種	貸付件数	貸付金合計	償還残額	年度	新規件数	貸付決定額
総合支援資金	7	5,126,000	2,167,050	R1	3	3,570,000
福祉・教育・小口資金	74	128,675,000	64,743,330	H30	2	5,780,000
離職者支援資金	1	2,400,000	2,048,360	H29	1	100,000
計	82	136,201,000	68,958,740	H28	4	4,906,000

◇償還状況

- ・貸付期間中 6件(償還がまだ開始されていないもの)
- ・償還中件数 76件(うち6回以上延滞者27件)

2-3. 共同募金事業

① 共募一般配分事業

岩手県共同募金会の地域福祉活動事業配分を活用し、町内で福祉活動を行う福祉団体、学校など23団体(事業)に対して配分し、有効に活用していただきました。

【助成金配分一覧】

団体名(事業名)	助成金額	備考
1. 住田町民生児童委員協議会	120,000	30,000円×4地区
2. 住田町身体障がい者協会	30,000	
3. 世田米小学校ことばを育む親の会	30,000	
4. 音声訳ボランティアりぼん	30,000	
5. 住田町子ども会育成会連絡協議会	30,000	
6. 特定非営利活動法人カトレア会	30,000	
7. KIT工房	10,000	
8. 住田町手をつなぐ育成会	30,000	
9. 老人クラブ連合会	60,000	
10. 世田米小学校	50,000	
11. 有住小学校	50,000	
12. 世田米中学校	50,000	
13. 有住中学校	50,000	
14. 住田高等学校	50,000	
15. ボランティア講座	45,000	
16. ボランティア活動連絡会	165,000	
18. 地域福祉活動計画策定	100,000	
19. 敬老会	59,000	
20. ふくしだより	291,238	
21. ふれあいサロン	80,000	
22. 介護者リフレッシュ事業	50,000	
23. よりあいカフェ	50,000	
合 計	1,460,238	

② 歳末たすけあい配分事業

「みんなで支えあう地域づくり」の精神のもと、在宅者配分においては民生委員の協力を得て対象世帯を調査し、13世帯に計175,000円の義援金を配分しました。

また、施設配分は、町民が入所している県内の38施設にお茶・コーヒー等のセットやティッシュを訪問や郵送によりお届けしました。その他、地域福祉活動の3つの事業に配分し有効に活用されました。

種 別	金 額	内 訳
在宅者配分	175,000円	一人暮らし11世帯、障がい1世帯、高齢者夫婦1世帯
施設配分	304,000円	38施設
地域福祉活動等	542,600円	よりあいカフェ122,600円 ふれあいサロン320,000円 ふくしだより100,000円
事務費	50,000円	送料、のし袋他
計	1,071,600円	

③ 共同募金実績について

赤い羽根共同募金…1,760,129円、歳末たすけあい募金…1,070,600円

④ 災害義援金について

令和元年台風第15号千葉県災害義援金募金…21,391円

佐賀県災害義援金募金…22,395円

令和元年台風第19号災害義援金募金…20,084円

2-4. 無料法律相談所の開設（協力事業）

日本司法支援センターからの指定を受け、月2回ずつ無料法律相談を開設しました。相談件数は6件（H28-9件、H29-14件、H30-12件）でした。法律の専門家でなければ解決できない深刻な問題を抱えての相談があるので、継続して協力していきます。令和3年3月31日無料期間終了。その後については行政や法律事務所と協議予定。

2-5. 福祉有償運送事業「おたっしや移送サービス」

平成27年4月から本事業を再開して4年目となり、利用者も定着してきました。移送に携わる運転手はシルバー4人、職員2人、計6人と少ないことや、突然の申し込み、利用時間の重複等もあり、対応が困難なこともあります。利用者には大変喜ばれています。

引き続き、運転手の確保が必要です。

①移送件数

	寝台車		車いす		計
	件数	割合	件数	割合	
H29	59件	30.9%	132件	69.1%	191件
H30	47件	24.1%	148件	75.9%	195件
H31	19件	11.4%	147件	88.6%	166件

②移送先

	病院		その他		計
	件数	割合	件数	割合	
H29	191件	100.0%	-	-	191件
H30	168件	86.2%	27件	13.8%	195件
H31	165件	99.3%	1件	0.7%	166件

2-6. 老人福祉活動の推進

(1)米寿祝い品の贈呈・・・アツモリソウのお盆

(2)社協会長杯ゲートボール大会、社協会長杯グラウンドゴルフ大会の開催

(3)住田町老人クラブ連合会活動の支援(事務局を受託)

老人クラブ活動を通じて仲間づくりをし、孤立することなく、地域で支え合う基盤をつくっていくために、「生きがいと健康づくり活動の推進」「ふれあい活動の推進」「社会奉仕活動の促進」を基本方針として、活動を支援しました。31年度には21単位クラブ、会員数1,433人で、徐々に減少しています。

主な事業名	場 所	参加者数
第8回ふれあいグラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	住田82人・高田53人
町老連ゲートボール大会	河川公園	16人
町老連グラウンドゴルフ大会	社会体育館	85人
ポッチャ体験会	下有住地区公民館	13人
令和元年度いきいきシニアスポーツ大会	雫石運動公園	40人
第50回岩手県老人クラブ大会	県民会館	5人
第33回社協会長杯ゲートボール大会	河川公園	17人
第14回社協会長杯グラウンドゴルフ大会	町営グラウンド	91人
大名湯治の会	愛隣館	81人

2-7. 民生児童委員活動の推進（地域見守り体制の整備）

平成31年度は、前年度に引き続き「地域福祉活動の推進」「要援護者の早期発見と調査活動の展開」等を重点事業として、ふれあいいきいきサロンの実施、緊急連絡カードの設置、福祉票や要援護者台帳の整備等を行いました。また、地域福祉活動計画の最終年度として、重点事業のよりあいカフェにも積極的に協力しました。今後も民生児童委員協議会活動の支援をとおして地域の見守り体制や居場所づくり等を推進していく必要があります。

①相談・支援件数(民生児童委員活動実績報告書より)

内容別

相談種別	件数
1.在宅福祉	127
2.介護保険	36
3.健康・保健医療	18
4.子育て・母子保健	13
5.子供の地域生活	36
6.子供の教育・学校生活	16
7.生活費	16
8.年金・保険	3
9.仕事	8
10.家族関係	43
11.住居	1
12.生活環境	21
13.日常的な支援	214
14.その他	369
計	921

分野別

相談種別	件数
1.高齢者に関すること	457
2.障害者に関すること	67
3.子供に関すること	85
4.その他	312
計	921

②いきいきふれあいサロン事業実施状況

年度	開催地区	開催回数	延参加者数
H25	19	47	1,280
H26	20	49	1,330
H27	22	51	1,326
H28	24	49	1,226
H29	25	40	1,042
H30	28	42	1,036
H31	28	37	910

③福祉票整備状況

独居世帯	217
高齢者世帯	106
要介護世帯	77
計	400

④民生児童委員定例会・研修会の開催

開催月	内容	場所
4月	総会 研修：「訪問看護事業について」 町保健福祉課、未来かなえ訪問看護ステーション	農林会館
7月	視察研修：尾花沢市民児協視察研修 「福祉ネットワーク(福祉隣組)事業について」	山形県 尾花沢市
8月	8月期定例会 研修：「災害に備える民生委員・児童委員活動」 岩手県社協 藤村氏 事務連絡：一斉改選における事務引継要領について 民生委員等を対象にした相談事業研修会	保健福祉センター
10月	10月期定例会 研修：「不登校の子ども・家庭への理解と対応」 児童家庭支援センター大洋 佐々木氏 事務連絡：後期事業予定について 歳末たすけあい義援金配分について 福祉票整備について 災害時要援護者登録台帳の整備について 一斉改選における引継について	保健福祉センター
12月	「退任者感謝状伝達式並びに新任者委嘱状交付式」 「臨時総会」及び「歓送迎会」 事務連絡：歳末たすけあい義援金配分と福祉票の配布について 活動記録の提出について・忘年会	グリーンバル高勘

2月	2月期定例会 研修:「近所の近助から始める『共生型地域コミュニティ』の構造」 有限会社ウィルビー 志村 代表取締役 事務連絡:3月期地区民協について	保健福祉センター
----	---	----------

⑤地区民協開催状況

世田米地区民協	5回(川口・大股地区民協との合同開催1回)
川口・大股地区民協	5回(世田米地区民協との合同開催1回)
下有住地区民協	6回
上有住地区民協	6回

- ⑥児童福祉部会の活動・・・主任児童委員を中心とした13人により構成
研修:令和元年11月6日 保健福祉センター (委員13人、事務局1人)
「ひきこもり支援の現状、本人や家族との関りについて」
講師:大船渡保健所保健課 北川 課長
久保田 保健師

- ⑦民生委員・児童委員の日の取り組み(令和元年5月12日)
「民生委員・児童委員PRチラシ」による担当地区の訪問活動

⑧地区民協活性化事業の取り組み(共募助成事業)

地区民協名	内 容	人数	助成経費
世田米	住民健康講座「元気で長生きができる地域づくり」	65人	23,756円
川口・大股	お楽しみ交流会	50人	36,244円
下有住	下有住を語る会	75人	30,000円
上有住	住民健康講座「元気に体を動かそう！」	42人	30,000円

2-8. シルバー人材センターの運営

シルバー人材センターが発足して5年目、受託事業の時期や内容の予測がつくようになり実際に活動できる会員も定着してきました。また、30年度に引き続き、町道の草刈り作業を受託したことにより、公共事業の配分金が多くなりました。

今後は、独居や高齢世帯、遠方から空き家となった実家を管理する方等の増加が予想され事業受託が多くなるとおられることから、登録会員の増加、さらに実際に活動できる会員の増加をめざし、町内に周知していく必要があります。

		29年度	30年度	31年度
登録会員	男	30人	27人	27人
	女	18人	20人	17人
	計	48人	47人	44人
公共事業の受託	延活動会員数	272人	321人	356人
	配分金	4,154,560円	4,552,680円	5,027,228円
民間事業の受託	延活動会員数	740人	733人	683人
	配分金	2,895,400円	3,039,059円	2,966,550円

2-9. ボランティア活動連絡会の支援

平成27年度にボランティア活動連絡会の再構築を図り、現在の加入団体は24団体、会員数178人でした。すみたおたすけ隊と合同でのボランティアの日の活動や歳末たすけあい芸能祭の開催、ボランティア講座やよりあいカフェへの協力等の活動を行いました。

会の予算から、全会員及びボランティアをする中高生にボランティア活動保険を掛けて、安心して活動ができるよう支援しました。

<先進地視察研修> 令和元年10月16日(水) 秋田県東成瀬村

講演:「なるせゆいっこの会の活動について」

講師:東成瀬村 ゆいっこの会 会長 鈴木春一氏 ボラ連会員参加数 25人

＜歳末たすけあい芸能祭＞ 令和元年12月1日(日)住田町農林会館
 前売券320枚 当日券127枚 計447枚 売上金191,500円
 出演数21団体、特別出演2団体、ボランティア参加者数 34人
 売上金は全額、共同募金に寄附しました。

2-10. 日本赤十字社住田町分区事務局

日本赤十字会員の募集(会費募集)・・・年1回(5月) 一般 1,745件 869,650円
 法人 2件 22,000円

2-11. 災害支援・災害対応関連

＜台風19号の避難所対応＞ 令和元年10月12日～13日

避難者(341人) 安否確認実施(21世帯)

高齢世帯の安否確認、避難対応を包括や、民生委員、すみた荘、ケアマネと共に行いました。
 福祉避難所をとだてに設置し、11人を受入ました。社協職員18名を各避難所に配置し対応。
 すみた荘は全員世田米中学校へ避難。13日戻る際、リフト車2台を持参し送迎を支援しました。

＜台風19号による山田・宮古地区 ボランティアセンターへの職員派遣＞

山田 10月23日～10月26日 4日間 派遣人数・・・1人

宮古 11月3日～11月6日 4日間 派遣人数・・・1人

11月9日～11月12日 4日間 派遣人数・・・2人

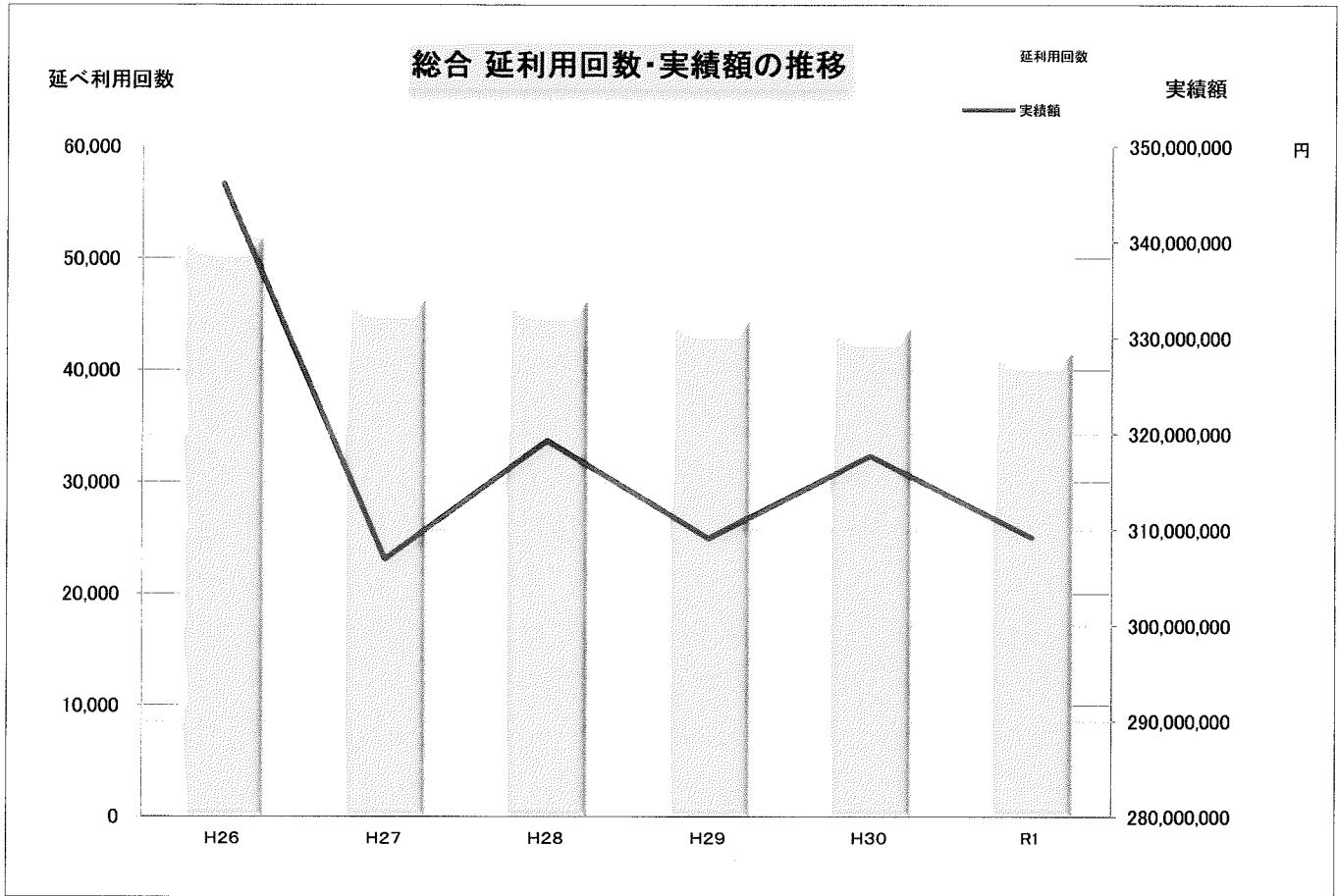
2-12. 福祉だよりの発行、ホームページの更新

福祉だより年4回発行・・・5月・8月・12月・2月

ホームページ更新 18回

3 在宅福祉活動の推進

介護保険サービス事業の全体の実績額と延べ利用回数



令和2年3月31日現在の利用者

年度	実績額	前年度比	延利用回数	前年度比
H26	346,091,002	25,916,109	51,948	278
H27	306,919,224	△ 39,171,778	46,467	△ 5,481
H28	319,256,620	12,337,396	46,298	△ 169
H29	309,086,593	△ 10,170,027	44,600	△ 1,698
H30	317,686,509	8,599,916	43,881	△ 719
R1	309,186,811	△ 8,499,698	41,704	△ 2,177

事業所	利用者		昨年度(H30)	
	介護	支・総	介護	支・総
ケアマネ	186人		212人	
	171人	15人	192人	20人
訪問介護	166人		104人	
	141人	25人	82人	22人
訪問入浴	13人		14人	
	13人	0人	14人	0人
かつこ	9人		9人	
	9人	0人	9人	0人
とだて	60人		62人	
	48人	12人	53人	9人
アンルス	68人		75人	
	52人	16人	58人	17人
訪問介護 障がい福祉S	7人		9人	

3-1 居宅介護支援事業(ケアマネ事業)

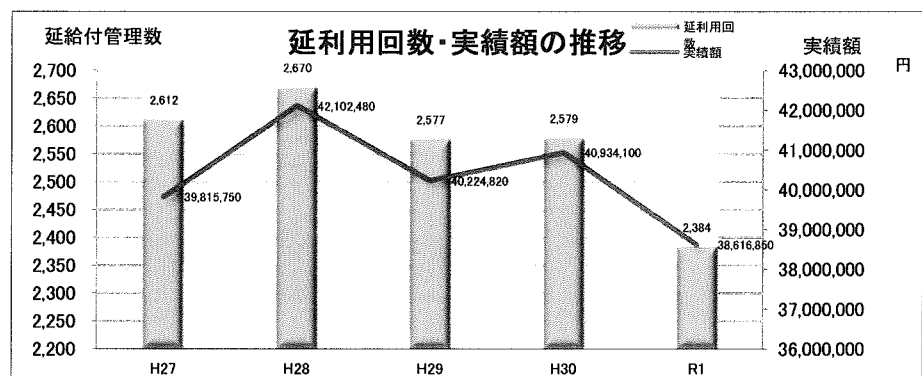
ケアマネ事業では、本人及び家族の希望や心身の状況を考慮し、関係機関と連携しながらプランを作成しています。利用者本人の支援だけではなく、家庭環境の複雑化により、家族への支援も必要なケースが増えています。施設入所が24名、亡くなった方も多く利用人数の減少がみられました。今年度は年に3回社協主催の事例検討会を開催し、包括支援センター、鳴瀬会、他、多職種が参加して検討会が行われました。主任ケアマネ業務として、昨年に引き続き受け入れ予定だった実務者研修は、台風19号の影響でケアマネ試験が延期になっています。昨年同様、未来かなえのシステムを活用し、大船渡病院と入院時のスムーズな連携を行うことが出来ました。今後も利用者、家族が安心して自宅で過ごせるように支援を行います。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート	主任ケアマネ
	6	5	1	6	0	0	0	3

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
月平均利用者数	180人	17人	197人
ケアマネ1人当たり件	30	3人	33人

年度	実績額	延給付管理数
H27	39,815,750	2,612
H28	42,102,480	2,670
H29	40,224,820	2,577
H30	40,934,100	2,579
R1	38,616,850	2,384



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
要介護1	52	51	49	47	44	42	44	46	51	45	46	49	566	698
要介護2	59	57	61	57	60	59	58	57	58	56	51	48	681	761
要介護3	41	41	45	42	47	45	43	37	37	39	38	36	491	433
要介護4	25	22	25	25	23	25	26	27	21	22	22	27	290	279
要介護5	14	14	13	13	11	10	11	13	12	10	10	11	142	137
介護合計	191	185	193	184	185	181	182	180	179	172	167	171	2170	2308
月平均192.3件														
要支援1	4	4	4	4	4	2	2	3	3	3	3	3	39	50
要支援2	17	18	17	18	16	14	15	12	12	12	12	12	175	219
支援・総合合計	21	22	21	22	20	16	17	15	15	15	15	15	214	269
月平均22.6件														
利用者実績合計	212	207	214	206	205	197	199	195	194	187	182	186	2384	2579
月平均214.9件														

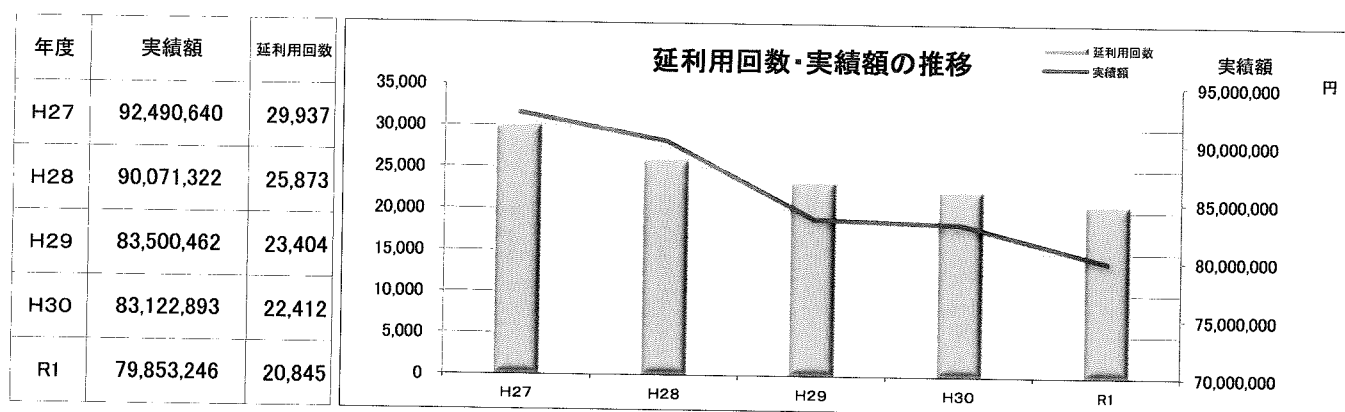
3-2 訪問介護事業(ヘルパー事業)

訪問介護事業所では、できる限り住み慣れた地域で安心して生活ができるように介護サービスを行っています。近年、一人暮らしや高齢者夫婦世帯のご利用が増えているため、近隣の方々の見守りや情報共有も必要になり、顔が見えるサービスを心掛けてきました。また、障がい者の利用もあり、関係機関と連携を図りながら事業をすすめました。

職員の質の向上を図るため各種研修会へ参加したり、事業所内のケース検討も定期的に行いました。今後ともより良いケアができるよう専門職としての視点を磨いていきます。

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート
	19	19	0	3	0	11	5

【利用者数】		要介護	要支援・総合	合計
	1日平均訪問回数	52.8回	4.4回	57.2回
	月平均訪問回数	1604回	132.7回	1736.7回
	月平均利用者数	139人	25人	164人



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
1日当りの訪問回数	64	59	58	58	55	61	63	57	53	49	56	54	57	61
延べ訪問回数	1,916	1,815	1,744	1,789	1,713	1,819	1,949	1,709	1,631	1,516	1,578	1,666	20,845	22,412
要介護1日当り訪問回数	60	55	54	53	51	56	58	53	49	45	51	49	53	56
要介護延べ訪問回数	1,788	1,694	1,618	1,641	1,585	1,677	1,808	1,580	1,504	1,400	1,441	1,517	19,253	20,556
介護予防・総合1日当たり訪問回数	4	4	4	5	4	5	5	4	4	4	5	5	4	5
介護予防・総合延べ訪問回数	128	121	126	148	128	142	141	129	127	116	137	149	1,592	1,856
要介護1	24	22	19	19	19	18	21	22	21	16	16	17	234	274
要介護2	27	27	27	26	26	25	26	26	22	23	22	19	296	307
要介護3	13	15	15	19	15	18	19	18	16	13	16	16	193	184
要介護4	15	12	15	13	16	18	19	16	15	15	18	18	190	171
要介護5	5	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	3	49	61
介護合計	84	80	80	81	80	83	89	86	79	71	76	73	962	997
事業対象者	3	3	3	3	4	4	4	5	4	3	3	3	42	38
要支援1	6	5	7	7	8	7	5	5	5	6	7	6	74	83
要支援2	12	11	11	12	12	11	11	10	10	10	10	11	131	171
支援・総合合計	21	19	21	22	24	22	20	20	19	19	20	20	247	292
利用者実績合計	105	99	101	103	104	105	109	106	98	90	96	93	1,209	1,289

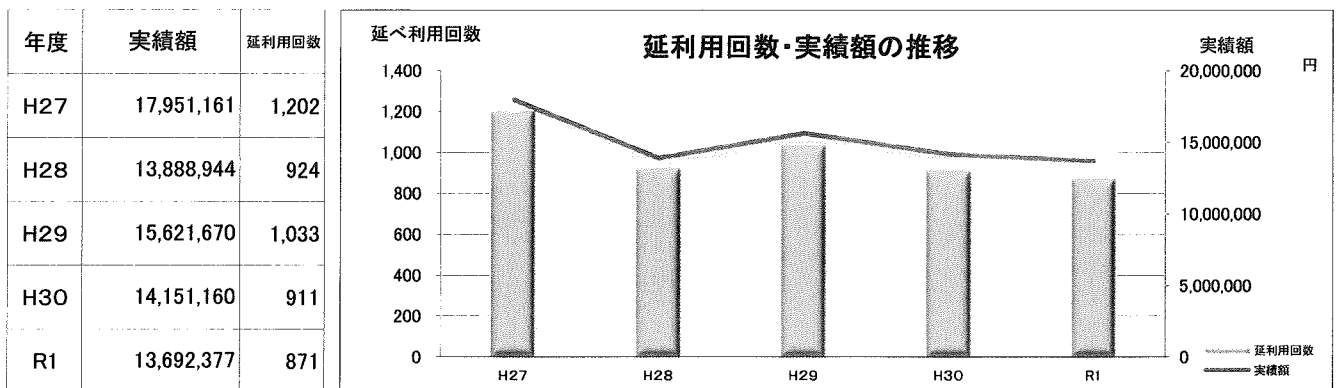
3-3 訪問入浴事業

訪問入浴は、介護度が高く自宅等での入浴が困難な方が利用されています。ご利用者様が安心・安全に、そして気持ちよく入浴できて家族のご負担も軽減できるようサービスを行っています。しかし、近年は利用人数は減少傾向にあり、平成31年度は週3日の稼働でした。今後も利用状況に合わせた訪問入浴の在り方を検討していく必要があります。

※他の事業と兼務する職員あり

職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート	介護員	看護師
4	2	2	2	1	0	1	2	2

	要介護	要支援・総合	合計
月平均延べ利用者数	72.6 人	0	72.6 人
1日平均利用者数	5.5 人	0	5.5 人



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	14	13	12	14	13	13	14	12	14	12	12	14	157	207
1日当りの利用者数	5.8	6.2	6.5	6.0	5.2	5.0	5.4	5.9	5.6	5.7	4.9	4.5	5.5	4.4
延べ実利用者数	81	81	78	84	67	65	75	71	79	68	59	63	871	911
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12
要介護3	5	5	5	7	6	6	8	8	7	7	5	4	73	61
要介護4	4	5	5	4	3	4	5	5	5	5	6	6	57	40
要介護5	5	5	5	5	4	3	3	3	3	3	3	3	45	44
利用者実績合計	15	16	16	16	13	13	16	16	15	15	14	13	178	157
介護予防延べ利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護予防1日当り利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3-4 グループホーム かつこう

地域の方々やご家族に支えられながら開所9年が経過しました。

かつこうでは、9人のご利用者さんの自分らしさを大切にしています。みんなと一緒にいることでの安心感や役割などを引き出せるように、家庭的な雰囲気の中でいきいき過ごして頂けるように心がけています。

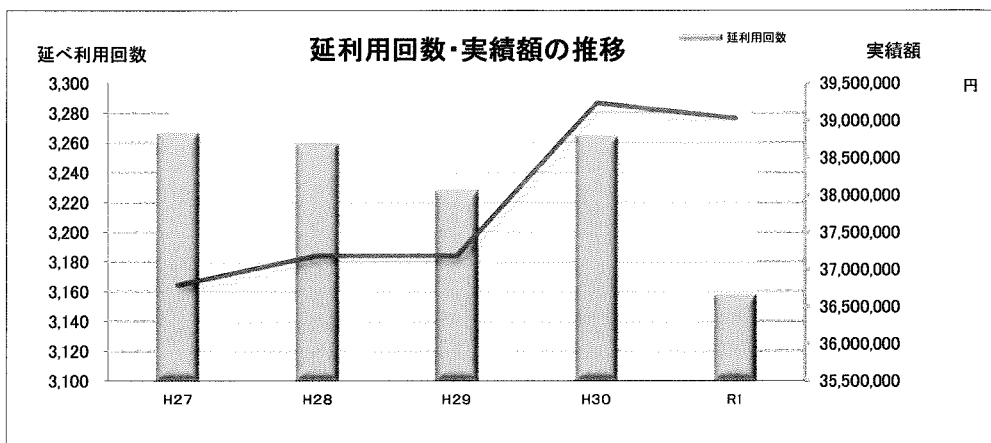
なお、今年は水光熱費使用量の増加と消費税引き上げの関係で利用料金の改定を行いました。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	女	男	正職員	嘱託	準職員	パート
		13	11	2	4	0	2

【利用者数】	要介護1	5人	要介護4	1人
	要介護2	1人	要介護5	0人
	要介護3	2人	合計	9名

年度	実績額	延利用回数
H27	36,785,600	3,267
H28	37,177,432	3,259
H29	37,173,920	3,228
H30	39,229,040	3,264
R1	39,022,420	3,158



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	365
要介護1	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	29	7
要介護2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	30	45
要介護3	3	4	4	3	3	3	2	1	1	2	2	2	30	31
要介護4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	16
要介護5	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5	8
利用者実績合計	10	10	9	9	9	9	8	8	8	9	9	9	107	107
延べ利用者日数	268	269	270	279	279	262	224	240	248	279	261	279	3,158	3,264

3-5 とだて通所介護事業所(デイサービス事業)

令和元年度事業報告

中重度者(要介護3～5)比率が昨年よりさらに上がり54%となりました。そのためショート利用や体調を崩され入院する方も多く、利用者数の減少につながったと考えております。新規利用者は要支援者がほとんどで、登録人数は増えましたが延べ人数は減少しており、ショートの予定によっては、日々利用人数のばらつきも見られました。

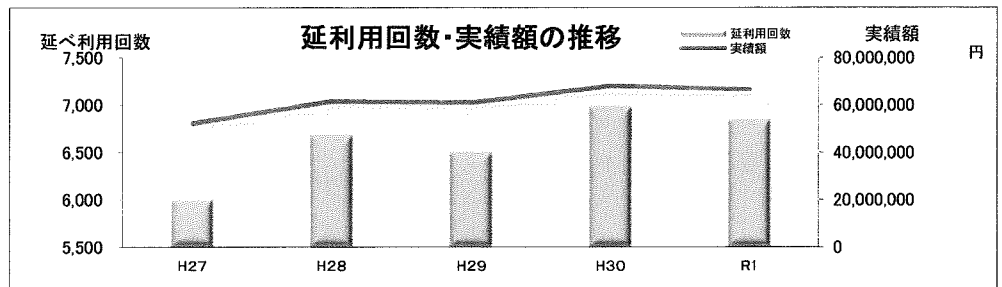
今後は個別機能訓練や運動器向上訓練が始まることもあり、日常生活の困りごとが少しでも解決できるように本人や家族、関係機関との連携を図りながら、サービスの内容の充実に努めてまいります。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	職員数	男	女	正職員	嘱託	準職員	パート	相談員	看護師	作業療法士	介護員	調理師
	10	3	7	3	0	6	1	2	2	1	5	1

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
1日平均利用者数	19.3人	2.7人	22人
月平均延べ利用者数	501.5人	68.8人	570.3人
利用割合	73%	27%	100%

年度	実績額	延利用回数
H27	52,168,382	6,008
H28	61,313,904	6,683
H29	60,804,079	6,499
H30	67,827,000	6,979
R1	66,358,279	6,845



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年度
営業日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	24	25	26	311	309
1日当りの定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	23
1日当りの利用者数	23.0	23.4	22.2	21.4	20.9	21.9	22.7	22.0	21.2	21.1	21.9	22.3	22.0	22.6
要介護1日当りの利用者数	20.4	19.3	19.5	18.7	18.3	19.4	20.2	19.4	18.7	18.5	19.3	19.6	19.3	20.1
介護予防1日当り利用者数	2.6	3.1	2.8	2.7	2.6	2.6	2.5	2.6	2.5	2.6	2.9	2.7	2.7	2.5
要介護1	12	12	13	12	11	13	13	14	15	16	15	15	161	149
要介護2	8	8	9	9	9	9	10	10	9	9	10	10	110	158
要介護3	20	20	18	17	19	18	16	15	15	13	11	11	193	184
要介護4	8	8	8	7	7	7	6	6	6	6	6	7	82	70
要介護5	5	4	4	3	3	4	6	6	5	4	5	5	54	49
要介護合計	53	52	52	48	49	51	51	51	50	48	47	48	600	586
要支援1	1	1	1	1	1	2	3	3	2	2	3	2	22	15
要支援2	8	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	10	111	92
介護予防合計	9	11	11	11	10	11	12	12	11	11	12	12	133	119
1月当たりの利用者合計	62	63	63	59	59	62	63	63	61	59	59	60	733	705
1か月要介護延べ利用者数	530	547	487	505	494	484	546	505	486	443	483	509	6,019	6,212
1か月介護予防延べ利用者数	68	84	69	73	71	64	67	67	66	63	64	70	826	767
延べ利用者数	598	631	556	578	565	548	613	572	552	506	547	579	6,845	6,979

3-6 アンルス通所介護事業所(デイサービス事業)

令和元年度事業報告

アンルスでは昨年度よりも総合と要介護4の利用者人数が若干増えました。全体数は減少傾向となっています。今年度はご利用者・家族を対象にアンケートを実施しました。その中では見守りがある中での入浴・交流・体操などの期待が大きくなりました。今後は個々の状態に合わせた日中活動の工夫が課題とわかりました。

年度途中での職員異動あったので、職場での情報共有と研修に力を入れました。

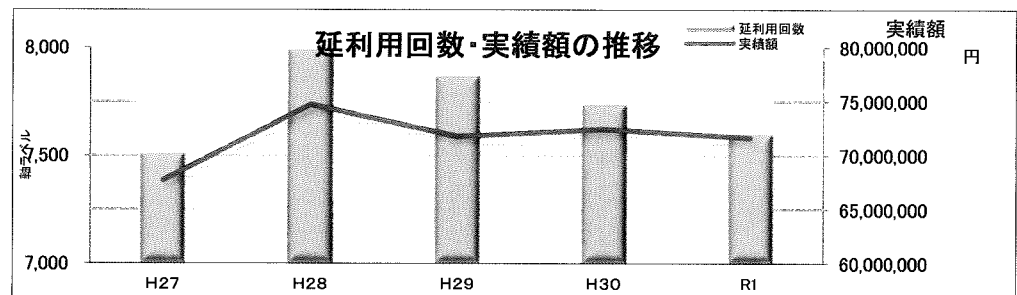
今後も本人や家族、関係機関と連携を深めながら、必要なサービスを適切に提供し 楽しく通えるアンルスを目指します。

※他の事業と兼務する職員あり

【職員体制】	男	女	職員数	正職員	嘱託	準職員	パート	相談員	看護師	介護員	理学療法士	調理師
	4	10	14	8	0	3	3	3	3	9	1	1

【利用者数】	要介護	要支援・総合	合計
1日平均利用者数	21.6人	3.4人	25人
月平均延べ利用者数	555.5人	90.8人	646.3人
利用割合	86.0%	14.0%	100%

年度	実績額	延利用回数
H27	67,707,691	7,513
H28	74,702,538	7,994
H29	71,761,642	7,870
H30	72,422,316	7,736
R1	71,643,639	7,601



利用者実績(要介護・介護予防)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年度
営業日数	26	27	25	27	27	25	26	25	25	24	25	26	308	309
1日当りの定員	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360	360
1日当りの利用者数	24.6	25.5	24.6	24.5	25.1	25.3	26.5	25.8	25.8	24.9	23.9	24.3	25.1	25
要介護1日当り利用者数	21.2	22.0	20.9	20.9	21.9	21.4	23.0	22.3	22.1	21.1	20.2	20.5	21.5	22.3
総合1日当り利用者数	3.4	2.3	2.6	2.5	2.2	2.6	2.4	2.5	2.5	2.7	2.8	3.0	2.6	2.7
要介護1	16	14	16	15	17	16	17	17	16	14	12	13	183	200
要介護2	17	18	17	16	15	15	15	14	17	16	14	13	187	268
要介護3	16	18	17	16	18	20	18	18	17	18	16	15	207	146
要介護4	8	8	7	8	9	10	10	10	7	8	8	10	103	62
要介護5	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	32
要介護合計	59	59	58	56	60	62	61	60	58	57	51	52	693	708
事業対象者	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	
要支援1	5	5	6	6	6	7	6	6	6	6	6	5	70	40
要支援2	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132	129
介護予防合計	16	16	17	17	17	18	17	17	17	17	17	16	202	169
1月当たりの利用者合計	75	75	75	73	77	80	78	77	75	74	68	68	895	877
1か月要介護延べ利用者数	551	593	522	563	590	536	597	558	553	507	504	533	6,607	6,892
1か月総合延べ利用者数	88	85	87	9	82	95	90	87	91	90	92	98	994	844
延べ利用者数	639	678	609	572	672	631	687	645	644	597	596	631	7,601	7,736

3-7 障がい者福祉サービス支援

入院、施設入所等で利用者は減少していますが、自宅を訪問し、身体介護(入浴、排せつ等)や家事援助(調理、掃除、洗濯等)生活に関する相談や支援等を行いました。

(居宅介護サービス:訪問介護)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	365
利用者数	9	11	11	11	10	12	8	8	8	8	8	7	111	110
延べ訪問回数	130	136	132	135	120	114	124	113	99	110	95	104	1412	1,474
1日当りの利用者数	4.3	4.4	4.4	4.4	3.9	3.8	4.0	3.8	3.2	3.5	3.3	3.4	3.9	4.0

(訪問入浴サービス)

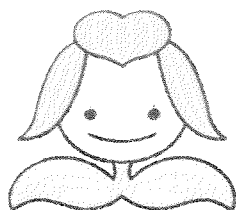
今年度は利用がありませんでした。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ訪問回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1日当りの利用者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3-8 高齢者福祉センター(アールス居住)

冬期間、自宅の一人暮らしが困難な方が利用しています。夫婦部屋も併せ、最大8部屋10名の方の利用が可能です。今年度は自宅での一人暮らしが困難な方が通年の利用となりました。要介護の状態では在宅生活が難しく、施設入所もできないという方の利用もあり、公的サービスを補う形での活用もなされています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
営業日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	141
入居者数	3	1	1	1	1	1	1	3	4	4	4	4	28	26



令和元年度 庶務報告

日	行 事	場 所	出席者
4月1日	辞令交付式	研修室	職員
5	世田米小学校 入学式		会長
6	世田米中学校 入学式		菅野副会長
10	民生児童委員協議会三役会		局長
	日本赤十字担当者説明会		善智
11	高瀬カフェ開所		菅野
12	大股地区買物ツアー		畠山
15	竹ノ原女子会カフェ開所		菅野
17	平成31年度気仙地区精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡地区合同庁舎	菊池
	民生児童委員協議会監査		畠山
	民生児童委員協議会理事会		畠山
20	更生保護女性の会総会	町民ホール	会長
22	社会保険新任事務担当者研修	さくらホール	麻由美
24	平成31年度4月期民生児童委員協議会定例会(総会)	農林会館	会長他
	住田町民生児童委員協議会総会		局長・菊池・畠山
26	市町村老人クラブ連合会会長会議	都南文化会館	善智
	シルバー人材センター総会	研修室	中里・松田
	大股地区買物ツアー		畠山
5月4日	天照御祖神社式年祭		会長
6	八日町地区買い物ツアー		畠山
8	百歳御祝	釜石のぞみ病院	会長
10	平成30年度市町村社会福祉協議会部会監査及び令和元年度第1回理事会	ふれあいランド岩手	会長
	シルバー安全適正委員会	ピズ盛岡	中里
	住田町老人クラブ連合会監査・会長会議	保健センター	善智
12	世田米中学校運動会	世田米中学校	会長
	住田高校授業参観(評議員)		菊池
13	住田町ボランティア活動連絡会役員会・監査	保健福祉センター研修室	菊池
14	平成31年度住田町生涯学習推進本部会並びに住田町男女共同参画推進本部会議	役場 町民ホール	会長
15	第1回企画委員会	保健福祉センター	局長
	令和元年度気仙地区精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡地区合同庁舎	菊池
16	令和元年度人事考課研修	アイーナ8階研修室812	局長、佐々木
	住田町老人クラブ連合会総会	農林会館多目的ホール	菊池、佐藤
	平成29・30年度全座席シートベルト着用・早め点灯モ	大船渡警察署	副会長
17	令和元年度気仙地区社会福祉協議会連絡会総会		会長、副会長、局長、課長、中里
	住田高校評議員会		菊池
18	第17回ふるさと住田会の集い	ホテルラングウッド2階鳳凰	菅野副会長
20	ボランティア活動連絡会総会	保健福祉センター研修室	局長、菊池
	令和元年度市町村社会福祉協議会部会基礎研修(~21日まで)	ふれあいランド岩手	畠山、松田
21	生活支援ケア会議	保健福祉センター	担当者
22	決算監査	保健福祉センター	三役他
23	生活福祉資金新任担当者研修	ふれあいランド岩手	畠山
27	令和元年度第日常生活自立支援事業第1回生活支援会議	大船渡市Y・Sセンター	中里
28	ボランティア活動研究会	ふれあいランド岩手	松田
	令和元年度第1回住田町健康づくり推進協議会	住田町役場	会長
30	令和元年度第1回理事会	保健福祉センター	
	令和元年度第1回共同募金委員会	保健福祉センター	会長他
6月3日	住田町震災後方支援 木造仮設住宅展示プロジェクトオープニングイベント	住田町役場 交流プラザ	畠山、菊池、菅野、松田
	平成31年度市町村民児協事務局担当者連絡会議	ふれあいランド岩手	畠山
	住田町献血推進協議会総会	保健福祉センター 研修室	
4	平成31年度リスクマネジメント講座	ホテルニューカリーナ	
	令和元年度介護保険運営協議会及び地域包括支援センター運営協議会	役場 町民ホール	会長
5	平成31年度岩手県介護支援専門員更新研修・再研修(~6日)	岩手産業会館	局長(講師)

日	行 事	場 所	出 席 者
6月6日	認知症キャラバンメイト研修	アイーナ	畠山
	岩手共同募金会平成31年度第1回理事会	ふれあいランド岩手	会長
7	大股民協お楽しみ会		畠山
	児童の地域創造学	世田米小学校	菊池
	身体障害者協会通常総会	保健福祉センター ポラ室	菊池
	令和元年第1回職員研修会並びに職員互助会総会	農林会館 多目的ホール	全職員
11	令和元年度第1回気仙地区社会福祉協議会連絡会事務局会議	大船渡Y・Sセンター	局長・中里
12	第8回ふれあいグラウンドゴルフ交流大会	住田町宮野球場	菅野副会長
13	買物ツアー		畠山
	移送サービス運転者研修(～14日)	大船渡ドライビングスクール	善智
	平成31年度気仙地区医療福祉関係者研修会	大船渡地区合同庁舎 4階 大会議室	菊池
	ジャパンゴルフツアー選手会復興支援・福祉車両贈呈式	ふれあいランド岩手	菅野副会長・局長
16	平成31年度 芸能ボランティアの会発表会	リアスホール	会長
17	平成31年度岩手県主任介護支援専門員更新研修(～18日)	アイーナ	菊池
	住田町社会福祉協議会 令和元年度定時評議員会	農林会館 多目的ホール	
	住田町社会福祉協議会 令和元年度 第2回理事会	保健福祉センター	会長他
	令和元年度大船渡地域日常生活自立支援事業関係機関連絡会議	大船渡市Y・Sセンター	老連会長・民協会長・局長
	住民懇談会(～21日)	町内各地区	職員
18	地域包括ケア会議	町保健福祉センター	菊池・畠山
	第1回地域介護力アップワーキング		
20	第28回住田町老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会	住田町河川公園	菅野副会長
	移送サービス実技講習会及び懇親会	保健福祉センター	中里・善智・松田
24	平成31年度岩手県介護支援専門員研修	盛岡市勤労福祉会館	局長(講師)
	令和元年度岩手県ボランティア団体連絡協議会総会	ふれあいランド岩手	菊池
26	平成31(令和元)年度気仙地域精神保健医療福祉関係者等研修会②及び連絡会	大船渡地区合同庁舎4階 大会議室	菊池
	気仙地区更生保護協力事業主会令和元年度総会並びに研修会	大船渡プラザホテル	会長
27	買物ツアー		畠山
	町老人クラブ連合会会長杯グラウンドゴルフ大会		職員
	2019年度 第1回 未来かなえ機構 理事会	シーパル大船渡	局長
7月1日	市町村社会福祉協議会 事務局長・地域福祉担当課長会議(～2日)	ふれあいランド岩手	局長・菊池
	社会を明るくする会議		会長・中里
3	第1回第三者委員会	グリーンベル高勤	
	住田町手をつなぐ育成会総会	保健福祉センター	会長
4	地域創造学「プロジェクト発表会」	世田米中学校 体育館	菊池
	第1回役員報酬等審議委員会	保健福祉センター	会長・局長
	役職員歓送迎会	グリーンベル高勤	全職員
5	体力づくり指導者セミナー		菅野
	派遣元責任者講習	ホテル白萩	中里・松田
9	主任児童委員研修会	岩手産業会館	畠山
	町道草刈班長会議	保健福祉センター	中里・松田
10	安全・適正就業推進研修会	ホテルロイヤル盛岡	中里・松田
	ケアマネージャー主任研修		菊池
	ひきこもり家族の集い	県立福祉の里センター	畠山
11	買物ツアー		畠山
	東北ブロック老人クラブリーダー研修会(～12日)	盛岡つなぎ温泉「ホテル紫苑」	老連会長・局長・善智
	住田町民生委員推薦会		会長
12	第61回岩手県身体障害者福祉大会	胆沢文化創造センター	畠山
	気仙地域障がい者自立支援協議会	大船渡地区合同庁舎	局長
16	生活支援ケア会議	保健福祉センター	地域福祉課
	岩手県介護支援専門員研修	盛岡市勤労福祉会館	局長(講師)
17	精神保健福祉		菊池
18	住田町民生児童委員協議会視察研修(～19日)	尾花沢市民生児童委員協議会	畠山
19	安全運転管理者研修	リアスホール	中里・佐々木
	三陸防災復興シンポジウム2019	大船渡市民体育館	会長・局長
20	ボランティアの日(すみたおたすけ隊)	町内高齢世帯	事務局
22	市町村社会福祉協議会会長懇談会(～23日)	湯守 ホテル大観 秀峰の間	会長・局長
	社会保険実務研修会	釜石・大槌地域産業育成センター	麻由美

日	行 事	場 所	出席者
7月23日	住田町要保護児童対策地域協議会第1回実務者会議	住田町役場 町民ホール	菊池
	処遇改善会議		
	介護職員等特定処遇改善加算等に係る説明会(釜石会場)	釜石市民ホール	局長・佐々木
	第2回会長会議	保健福祉センター	佐藤
24	買物ツアー		畠山
	働き方改革補助金説明会	おおふなポート	佐々木
26	地域づくりによる介護予防推進支援事業 久慈・沿岸地区情報交換会	釜石合同庁舎	菅野
	老人クラブ健康づくり介護予防教室		善智
29	四半期監査		
30	「医療と介護の連携で気仙医療圏の将来を考えよう」講演会	陸前高田市コミュニティホール	会長他
	みらいかなえ機構 2市1町部課長会議		局長
8月1日	すみた荘夏祭り	すみた荘	ボランティア数名
	ボランティア養成講座打合せ		菊池他
5	地域福祉活動策定アドバイス	保健福祉センター	菊池
	ボランティア養成講座	住田町役場 町民ホール	地域福祉課
7	ひきこもり家族の会		局長(予定)
	地域福祉活動策定委員会		菊池
	三陸防災復興PJCセレモニー	陸前高田	秋子、麻由美
	中間体組成測定会	保健福祉センター	対象職員
8	買物ツアー		畠山
9	在宅介護者リフレッシュ&交流事業	花巻 渡温泉	菅野、菊池
10	ひきこもり公開講座・支援者研修会	産業会館 大ホール	菅野、菊池
11	住田町成人式		会長
20	地域包括ケア会議	保健福祉センター	地域福祉課
21	地域福祉活動先進地視察研修(~23日)	南国市社協・大豊町社協	会長、課長
22	大船渡地域福祉サービス苦情解決情報交換会	おおふなぼーと	局長、第三者委員
23	岩手県認知症介護実践者研修	盛岡市勤労福祉会館	局長(講師)
24	市区町村社会福祉協議会管理職員研修会(~26日)	中央福祉学院(ロフォス湘南)	局長
	デイサービスセンターかじや及び居宅介護支援事業所かじや内覧会(~24日)	デイサービスセンターかじや	
25	24時間テレビ・チャリティー募金		職員
27	管理者会議		
28	岩手県社会福祉研修 特定課題・資源開発研修(~29日)	アイーナ	局長予定
29	社会福祉法人指導監査		
	滝沢中部地区民生児童委員協議会移動研修		
30	民協定例会	保健福祉センター研修室	
	第3回理事会		
	職員納涼会	松嶋家	全職員
9月2日	成年後見制度利用促進フォーラム	ホテルシティプラザ北上	局長、佐々木(ケアマネ)
3	大船渡社協実習生研修(よりあいカフェ)	よりあいカフェしょうわばし	
	ケアフード仙台:高齢者向け配食・食事関連サービス展示商談会	仙台国際センター	局長
4	日常生活自立支援業務点検		中里
5	住田町地域福祉活動計画ワーキング部会	保健福祉センター研修室	局長ほか
6	福島県南相馬市民協視察	農林会館	菅野・畠山
9	買物ツアー		畠山
10	敬老会(勝久会高田施設)	松原苑	会長
11	引きこもり家族の集い		畠山
12	シルバー人材センター事業指導	保健福祉センター	中里・松田
	第2回小さな拠点連絡会議・地区公民館主事合同会議	役場会議室	菅野
	第2回事例検討会	保健福祉センター	菊池
13	敬老会(すみた荘・気仙苑)		
	在宅療養難病患者支援の為に交流会・相談会	住田町役場町民ホール	
	あゆっこの会	保健福祉センター	
15	各地区敬老会		
16	各地区敬老会		
17	生活支援ケア会議	保健福祉センター	菅野・菊池・畠山
18	第5回気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡合同庁舎	菊池
19	職員研修会	農林会館 多目的ホール	全職員
20	日本地域福祉学会東北部会 岩手県地域福祉実践セミナー	アイーナ	菊池

日	行事	場所	出席者
9月21日	いきいきシニアスポーツ大会	栗石総合運動公園陸上競技場	中里・善智・畠山
24	障害者不利益取り扱い相談窓口職員研修会 管理者会議	アートホテル盛岡	中里
	「太陽の子達のつどい」実施打合せ会	保健福祉センター	菊池
	経理研修会(シルバー)	ホテルロイヤル盛岡 3階	松田
25	体組成測定会	研修室	菅野・畠山
	第1回社会教育委員会並びに公民館運営審議会	役場町民ホール	会長
26	気仙地区社会福祉協議会役員先進地視察研修(～27日)	湯沢市社協、山形市社協	局長・理事・中里
27	あゆっこの会		
	世田米地区民協	保健福祉センター2階 研修室	畠山
30	買物ツアー		
	募金委員会	研修室	局長・菊池・善智
10月1日	会計事務所来所	保健福祉センター	
	ゴルフ協会寄付	保健福祉センター	
3	第2回ワーキング部会	保健福祉センター2階 研修室	菊池
4	第23回利長杯グラウンドゴルフ大会	住田町社会体育館	地域福祉課
6	住高祭		善智・畠山
7	健保、厚保調査	保健福祉センター	
8	気仙地区感染症予防研修会	大船渡地区合同庁舎	菅野
	日常生活自立支援事業「専門員・生活支援員研修会」	アートホテル盛岡 3階	中里
10	第2回地域共生社会推進全国サミットinゆざわ(～11日)	秋田県湯沢市	局長
	赤い羽根共同募金協賛 第33回住田町社会福祉協議会会長杯ゲートボール大会	住田町河川公園	畠山・善智
11	気仙地区身体障がい者スポーツ交流会	夢アリーナたかた	菊池
	あゆっこの会	保健福祉センター	
	シルバー人材センター第1回理事会	保健福祉センター	中里・松田
15	第14回住田町社会福祉協議会会長杯グラウンドゴルフ大会	住田町菅野球場	善智
	社保年金説明会	大船渡	金野
16	令和元年度ボランティア活動連絡会視察研修	秋田県東成瀬村	菊池・菅野・畠山
	ボランティア活動連絡会役員会	保健福祉センター	
17	労務管理研修会	釜石	麻由美
18	気仙地区社協連絡会職員研修	大船渡市総合福祉センター	局長・佐々木・畠山・善智
19	トレイルランニング調理準備		
20	トレイルランニング		
21	高齢者の地域活動交流会及び「ご近所支え合い活動助成金」など各種助成金説明会	大船渡地区合同庁舎4階	善智
	健康ヘルスサポート事業 結果説明会	保健福祉センター	
23	民協定例会		
	気仙地区障がい者就職相談会 管理者会議	保健福祉センター 保健福祉センター	局長・中里
24	よりあいカフェ作品展示	社会体育館	地域福祉課
25	第45回岩手県精神保健福祉大会	リアスホール	菊池
27	産業まつり	役場庁舎	
28	第1回策定委員会		
30	令和元年度第2四半期出納調査	保健福祉センター	
31	上有住地区民協活性化委員会	五葉地区公民館	畠山
11月1日	岩手県民生委員児童委員協議会長表彰	岩手県民会館	松田鐵郎
	第72回岩手県社会福祉大会	岩手県民会館 大ホール	会長・副会長・局長・畠山
2	町民後見人養成フォローアップ講座	保健福祉センター、ひかみの園	菊池・中里
3	災害ボランティアセンター職員派遣(～6日)	宮古市社協	善智
5	障害福祉サービス事業者等実施指導	住田町社会福祉協議会	
	岩手県老人クラブ大会	岩手県民会館	菊池
6	2020年新年交賀会打合せ会	住田町商工会館	局長
	合同消防訓練打合せ会	住田町役場2階	佐々木
	住田町民生児童委員協議会第1回児童福祉部会	保健福祉センター	畠山
7	グラウンドゴルフ協会募金	保健福祉センター	
	住田町戦没者追悼式	町民ホール	会長
8	岩手県における生活支援・外出支援のあり方を考えるシンポジウム	ふれあいランド岩手	畠山
11	成年後見セミナー	釜石情報交流センター	菊池・畠山
	大船渡地区 現地復興推進本部会議 認知症家族交流会	大船渡地区合同庁舎 下有住地区公民館	会長 菅野

日	行 事	場 所	出席者
11月12日	法人募金(世田米)		善智
	民生委員等を対象とした相談事業研修会(~13日)	花巻温泉「ホテル千秋閣」	畠山
	世田米地区民協活性化事業「ともに支え、生きる地域づくり」住民健康講座	農林会館	菅野
13	法人募金(上有住)		善智
14	法人募金(下有住・世田米)		善智
	第3回ワーキング部会	保健福祉センター	局長・中里・社会福祉課
15	認知症家族交流会	保健福祉センター	菅野
	法人募金(世田米)		善智
17	住田町まちづくり大会	農林会館	会長
18	年末調整説明会	大船渡	麻由美
19	生活支援ケア会議	保健福祉センター	菊池
	花巻支部運営委員研修会視察	保健福祉センター	菅野
	太陽の子らの集いふれあい交流会	下有住生涯スポーツセンター	菊池
	法人募金		善智
	みらいかなえワーキング部会		局長
20	歳末たすけあい芸能祭代表者会議		
21	忘年会打合せ		佐々木
22	あゆっこの会	保健福祉センター	菊池
	シルバー人材センター事務指導	保健福祉センター	中里・松田
23	町民後見人養成フォローアップ講座	保健福祉センター	菊池
25	成年後見推進支援業務先進地視察(~26日)	福島市社協、天童市社協	中里
26	合同消防訓練	役場、生活改善センター、農林会館、保健センター	
	管理者会議		
27	労働保険制度等事業主説明会(北上)	さくらホール	局長・麻由美
30	気仙地区障がい者作品展(~12/1)	サンリア1階 いこいの間	役場保健課対応
	歳末たすけあい芸能祭りハーサル		
12月1日	住田町歳末たすけあい芸能祭	農林会館	
2	住田町民生児童委員退任者感謝状伝達式並び に新任者委嘱状伝達式	グリーンベル高勤	局長・菅野・畠山
	住田町民生児童委員協議会臨時総会		
3	未来かなえ機構2市1町部課長会議	保健福祉センター	局長
	歳末募金受け渡し	保健福祉センター	
	第4回募金委員会	保健福祉センター	局長・菊池・佐藤(善)
	職員研修会	農林会館 多目的ホール	
5	ア Nusantara とだて情報公表		
	高齢者住宅建設に係る意見交換会	住田町役場	菅野
	働き方改革対応セミナー	住田町商工会館	局長
6	身体障害者共助会忘年会	松嶋家	会長・局長・畠山
	第4回理事会	農林会館 多目的ホール	
9	地域創造学「プロジェクト報告会」	世田米中学校体育館	菊池
10	福祉座談会(大股)	大股地区公民館	
	住田町要保護児童対策地域協議会第2回実務者会議	役場町民ホール	菊池
11	福祉座談会(世田米)	保健福祉センター	
	気仙地区民生委員児童委員研修打合せ	大船渡合庁	畠山
12	福祉座談会(上有住)	上有住地区公民館	
	福祉座談会(下有住)	下有住地区公民館	
13	大股地区買い物ツアー		畠山
13	福祉座談会(五葉)	五葉地区公民館	
14	未来かなえ機構研修会	盛岡	局長
17	地域包括ケア会議		菊池
	介護力アップ研修		局長
18	シルバー理事長会議	ホテルロイヤル盛岡	中里
19	新日本法規		
	役職員大忘年会(交流会)	グリーンベル高勤	
20	住高募金受取	保健福祉センター	
	町総合計画策定委員会職員懇談会		局長
21	すみたおたすけ隊・冬 門松づくり		
23	第1回しあわせ・どっと・こむ実行委員会	大船渡市YSセンター	佐藤(善)
	日常生活自立支援事業第2回生活支援員会議	大船渡市YSセンター	中里

日	行 事	場 所	出席者
12月24日	管理者会議	研修室	
	生活困窮者自立支援事業第1回支援調整会議	保健福祉センター	
25	シルバー労務局		
	有住小学校募金受取	保健福祉センター	
	移送サービス研修会	松嶋家	
26	大股地区買い物ツアー		畠山
1月6日	新年交賀会	グリーンベル高勤	会長、副会長、局長、ケアマネ課長
7	令和元年度第1回大船渡・住田定住自立圏共生ビジョン懇談会		
8	ひきこもり家族の集い		畠山
9	第2回民協理事会		畠山
	ちいさな拠点発表会	アイーナ	畠山
12	下有住を語る会		局長
14	第1回共同募金運動研究委員会	ふれあいランド岩手	局長
	生活支援ケア会議	保健福祉センター	
	大股地区買い物ツアー		畠山
15	気仙地区広域社協事務局会議	大船渡YSセンター	局長・中里
	台風第19号災害に係る復旧・復興支援活動振り返り会議	マリオス	畠山
	第8回気仙地域精神保健福祉担当者連絡会	大船渡地区合同庁舎	菊池
16	市町村民協会長・副会長研修会 奥州会場	奥州市民文化会館	局長・畠山
17	住田町保健・医療・福祉合同新年会	グリーンベル高勤	会長・局長・副会長・管理者・ケアマネ
20	岩手県地域福祉推進フォーラム	プラザおでって	菅野、菊池
21	ストレスチェック健康相談会	保健福祉センター	
	三役会	機能訓練室	
22	第48回大名湯治(～24日)	新鉛温泉愛隣館	
23	小さな拠点づくり事業打合せ会	上有住地区公民館	菅野
	第4回小さな拠点連絡会議 地区公民館主事会議合同会議	役場会議室	菅野
24	会計指導		
27	第2回策定委員会	保健福祉センター	菅野
28	更生保護	保健福祉センター	
	大股地区買い物ツアー		畠山
	住田町民生委員推薦会	住田町役場	会長
	地域福祉活動コーディネーター継続研修会(～29日)	アートホテル盛岡	菅野
	管理者会議		
	世田米小学校募金受け渡し	保健福祉センター	
29	介護力アップワーキング研修		局長
	岩手県介護支援専門研修課程Ⅱ・更新研修に係る打合せ会	岩手県福祉総合相談センター	会長、局長
30	新任民生児童委員研修会	保健福祉センター	局長・菅野・畠山・松田
	気仙地区民生委員・児童委員研修会	保健福祉センター	畠山
31	第3.第四期出納調査	保健福祉センター	
2月3日	地域創造学協力者会議	役場町民ホール	菊池
4	第2回大船渡・住田定住自立圏共生ビジョン懇談会	大船渡市役所	局長
6	市町村社協中期経営計画策定推進セミナー	ホテルニューカーリーナ	会長・副会長・佐々木
7	地域福祉推進トップセミナー	ホテルニューカーリーナ	会長・副会長・佐々木
	シルバー職員研修会	盛岡ホテルグランドアネックス	松田
10	職員体組成測定会	保健福祉センター	菅野
	成年後見制度研修会	総合福祉センター	菊池
12	日常生活自立支援事業第3回生活支援会議	大船渡市総合福祉センター	中里
	三者連携に向けた災害時における初動対応研修	マリオス	局長・佐藤(善)
	大股地区買い物ツアー		畠山
13	小さな拠点打合せ会	下有住公民館	菅野
	三役会	機能訓練室	
	シルバー人材センター業務指導	保健福祉センター	中里・松田
17	住田町地域公共交通会議(有償運送会議)	役場町民ホール	中里
18	地域包括ケア会議	保健福祉センター	
	大股地区買物ツアー事業打合せ	大股地区公民館	畠山
19	気仙地域精神保健福祉担当者等連絡会	大船渡合庁	菊池
	介護保険運営協議会及び地域包括支援センター運営協議会	保健福祉センター	会長
21	民協定例会	保健福祉センター	菅野・畠山
	かっこう運営推進委員会	グループホームかっこう	

日	行 事	場 所	出席者
2月22日	成年後見講演会 しあわせどっとこむ	役場 ふれあいランド尾崎岬	菊池・畠山 佐藤(善)
26	大股地区買い物ツアー		畠山
27	「小さな拠点づくり事業」報告会	下有住地区公民館	菅野
28	市町村社協部会第2回理事会	エスポワール岩手	会長
3月1日	住田高校卒業式		
2	こころカフェ 住田町要保護児童対策地域協議会第3回実務者会議	カフェしょうわばし 役場町民ホール	菅野・畠山 菊池
3	シルバー法人運営委員会	(公社)岩手県シルバー人材センター連合会事務所内	中里
4	成年後見推進事業 大股地区地域型カフェ設立打合せ	機能訓練室	菊池 菅野
5	三役会	保健福祉センター	
10	シルバー人材センター会長・理事長訪問 管理者会議 大股地区買い物ツアー	保健福祉センター	中里・松田 畠山
11	第4回衛生委員会	保健福祉センター	
12	三役会	機能訓練室	
17	後見事業推進検討委員会 世田米地区民協		局長・菊池
18	川口・大股地区民協 役員等報酬審議委員会	機能訓練室	畠山
19	三役会	機能訓練室	
23	第5回理事会		
24	未来かなえ機構理事会 大股地区買い物ツアー	シーパル大船渡	局長 畠山
25	共同募金委員会	保健福祉センター	局長・佐藤(善)
30	第3回評議員会	農林会館	